

DESIGNART
LAB

new school of
business and design

DESIGNART研究所とは

new school of business and design

世界に貢献できるクリエイティブ人材を育てるスクールプログラムです

ここは文化維新を行う現代の松下村塾(幕末に吉田松陰が山口県萩市で立ち上げた私塾)DESIGNART研究所では、コロナ禍で疲弊した文化や経済を立て直すリーダーシップを実践できる人材を育成するために最も必要なことは教育と考えています。

最前線で活躍する講師陣と共に人種や業種を超えてデザインやアートを通じて様々なつくり手と共創し、国際的に躍進できる人材を輩出し、それらがもたらす感動を一般の方々に伝え届けていくことで世界に貢献していくことを目的としています。

DESIGNARTとは

「感動を、すべての人々に」

「DESIGNART」は、様々なジャンルの垣根を超えて、デザインとアートを横断するモノやコトの素晴らしさを発信、共有してゆく活動です。コロナ渦の今だからこそ、本当に気に入ったものを所有する喜びを伝え、日常生活に寄り添う環境をつくることを目指しています。これからの日本経済の活性化のために、私たちが良質なものづくりと触れ合い、自分の生活のパートナーにしたいと思うファンを増やすこと、そしてそのようなものを手にしやすい仕組みを創出します。

DESIGN ART

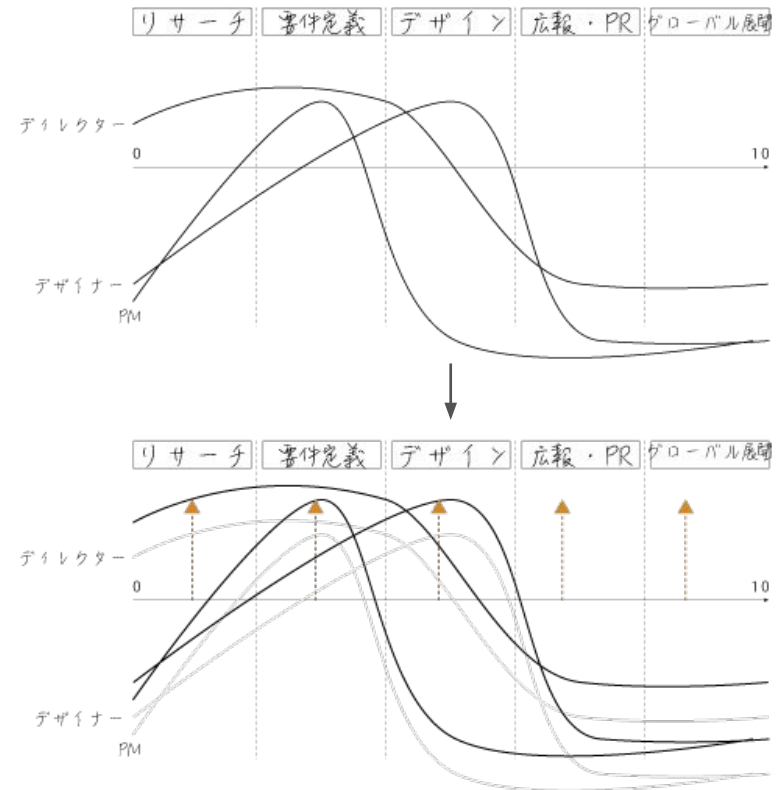


DESIGNART研究所の考える ブランディングディレクター像

一口にプロジェクトと言っても、その規模や関わる人、役割も様々です。日々、生み出されるプロジェクトも、話題になり誰もが知るプロジェクトもあれば、人知れず終了するプロジェクトもあります。その違いは一体何なのでしょう？

例えば、右上の図が一般的なプロジェクト全体構造と流れだとしますQ→1、1→10とスケールさせていく流れの中で、ブランディングディレクターは様々な業務を行うメンバーと共に、それぞれの得意な領域でパフォーマンスを発揮してもらいながら、化学反応を生み出し、価値を想像していくことが、ブランディングディレクターに求められる能力となります。

DESIGNART研究所では、プロジェクト全体を包括的に見る視野を手にし、その全体の底上げするスキルが身につくことを主軸に組まれたスクールプログラムです。



特徴

①各界のトップランナーのビジネスデザインを学べる

目に見えるものやこと、耳にする情報にはすべて、舞台裏があります。プロジェクトを発案し、度重なる思考プロセスを経て、予算や契約に関する段取りを踏まえ、企画として実現、実行する。そのすべての工程にある手法とノウハウは、人によっても様々です。DESIGNART研究所では、講師陣が実際に手掛けた代表的なプロジェクトを事例として取り上げ、ビジネスデザイン的な視点でフレームワーク化。受講者にナレッジとして共有します。

②実践的なプロジェクト体験でクリエイティブ力を磨ける

講師陣から課題として与えられるのは、まだ誰も手掛けたことのない未知のプロジェクト。座学で学んだビジネスデザインのフレームワークを意識しながら、受講者全員でビジョンを共有し、プロジェクトの実現方法を探り出す実践的な体験を通して、ブランディングのポイントを理解し、クリエイティブのスキルを磨きます。

③非公開のオンラインコミュニティで受講生同士が交流できる

第一期生を皮切りに、二期生以降のすべての受講生たちも自由に繋がりながら、告知や相談にも活用できる継続的な交流の場として、DESIGNART研究所の非公開のオンラインコミュニティを開設します。

プログラム概要

期間:2024年6月～11月(6ヶ月間)

開催は受講者が仕事に負担なく参加できるように土日に開催します。

講師:各界牽引する8名の講師陣

毎月2名の講師のもと、1日で座学とワークショップの講義を行います。

開催場所:QWS / オンライン

コース:

実践コース

開催場所:SHIBUYA QWS

受講料:330,000 円(税込)

定員:30名

オンラインコース

開催場所:オンライン

受講料:110,000 円(税込)

定員:50名

※法人 請求書払いまたはPeatix決済(カードにて分割払い可能)

※個人 Peatix決済(カードにて分割払い可能)

プログラム概要

講義の流れ:

10:00

座学

12:00

ランチ休憩

13:00

ワークショップ

17:00

交流タイム

18:00

座学(実践コース+オンラインコース)

第一線で活躍する講師陣の代表的なプロジェクトや仕事感など、講師によりミクロな視点からマクロな視点だったり、様々なビジネスデザイン視点の講義を行います。

・講義 2時間

ワークショップ(実践コース)

午前中に学んだノウハウの実践を行うワークショップ。様々なお題の元、時には実際のプロジェクトにつながるようなワークショップを行います。

例:

- ・お題説明、オープンディスカッション1時間
- ・グループワーク1時間
- ・発表+講師コメント2時間(1チーム20分)

会場

SHIBUYA QWS(渋谷キューズ)は、「渋谷から世界へ問いかける、可能性の交差点」をコンセプトに、多様な人々が交差・交流し、社会価値につながる種を生み出す会員制の施設です。



対象とする受講生

以下のような経験と志を持つ方を対象とし、
審査の上、受講生が決定します。

- ・ものづくりに関わるブランディングを極めたい方
- ・社会人を3年以上経験している方

過去の受講生(参考)

オンラインコース:15-30名程度

実践コース:20-30名程度

過去参加企業例(順不同) AGC株式会社、FANFARE Co., Ltd.、株式会社マクアケ、株式会社井澤コーポレーション、designNAP、株式会社ミサワ、株式会社D2C dot、DIGITAL DETOX JAPAN、株式会社 Rethink、株式会社VIVRE(ヴィーヴル)、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、みずほ証券、積水ハウス株式会社、ソニーグループ株式会社、ikg、特許庁、株式会社サイバーエージェント、株式会社ヒトバデザイン、株式会社Yom、株式会社テイクアンドギヴ・ニーズ、sowell design office、アイワ金属、株式会社日立ソリューションズ東日本、株式会社オリエンタルランド、株式会社LOVED、かたちラボ、NEC航空宇宙システム、JR東日本ビルテック(株)、株式会社KAMADO、東急建設株式会社、株式会社グース、株式会社 orihamiki design office、アビームコンサルティング株式会社、株式会社スパイスファクトリー、design studio Bouillon、neuet株式会社、Bees & Honey、三井化学株式会社、ソニーグループ株式会社、ソニーグループ・ソニーデザインコンサルティング、株式会社エイ・ネット、株式会社ノーリツイス、株式会社ピース、株式会社IXIL、住友化学株式会社、寺田倉庫株式会社、株式会社ロフトワーク、qaimaze、Counterpoint、株式会社変幻自在、三菱鉛筆株式会社、パナソニック株式会社、ライオン株式会社、株式会社乃村工藝社、株式会社三越伊勢丹、株式会社ニュースピックス、など

受講生の声

実践コース1期生の坂木茜音さんの声

7時間というほぼ丸1日がかかりで、しかも半年。そこまでやるからこそ、**学びが深く、“実践編”**って言えるくらいの満足感がある。

ワークショップでは、グループワークのあと、プレゼンテーションしてインプットをもらうのですが、それだけでなく、**グループワーク中にも講師やメンターの方からインプットをしてくれる。それもすごくよかった。**

インプットだけでおわずに、ほかの受講生とともにアウトプットまで実践できたのは、自分にとってすごくいい経験になりました。

講座が終わっても、受講生のみんなとつながっています。会社や仕事のつながりの人は、ビジョンや働き方とかの共感だけど、『DESIGNART研究所』の受講生とのつながりは、わくわくすることを軸に集まっていたように思います。

受講生仲間と楽器を作るハッカソンに出て、最優秀賞を獲得しました！大阪万博で演奏する権利を獲得したんです！お互いを高め合える受講生に出会えたのが本当に良かったと思います。出てきたアイデアを、「ほんとにやったらいいじん！」って言ってくれた人がいたことはとても印象的でした。



過去の講義の様子



第一期の講師陣(参考)



Kai-Uwe Bergmann
Bjarke Ingels Group



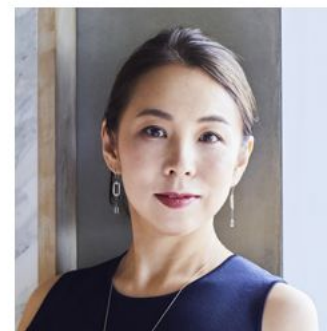
富永勇亮、宗佳広
whatever Inc.



桐山登士樹
TRUNK LTD.



立川裕大
t.c.k.w



永山祐子
YUKO NAGAYAMA&ASSOCIATES



青木昭夫
MIRU DESIGN / DESIGNART



福島大我
ADDReC



徳田祐司
カナリア



横田幸信
i.lab Inc.



長谷川浩己
オンサイト計画設計事務所

第二期の講師陣(参考)



張基義

台湾デザイン研究院 院長



秋間 早苗

La torche, Inc. /
一般社団法人Flowers for SDGs
「SXを実現するパーパスブランディング」



鈴木貴歩

MetaTokyo株式会社/
ParadeAll株式会社

「メタパスが解放する
ブランディングとその先」



笠間健太郎

株式会社アーツ・アンド・ブランズ
一般社団法人アートハブ・アソシエーション /
Forbes JAPAN / ヘラルポニー

「カルチャー・プロジェクト共創による
ブランディング」



栗栖良依

認定NPO法人スローレーベル
「多様性を活かす仕組みとデザイン」



長谷川豊

ソニーデザインコンサルティング株式会社
「インハウスデザインの役割にみる
テクノロジーの翻訳と新しい価値造出」



山峰潤也

株式会社NYAW
「キュレーションの思考方法を覗いてみる」



林千晶

株式会社ロフトワーク
「半径500メートルのイノベーション」



横田幸信

i.lab Inc.
「ビジョンブランドの戦略的デザイン」



桜井博志

旭酒造(瀬祭)

第三期の講師陣(参考)



近藤 哲朗
株式会社図解総研

ベストセラー『ビジネスモデル2.0図鑑』を生み出し、経済、企業など世の中のあらゆる構造を図解するスペシャリスト



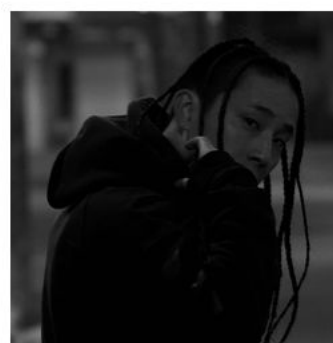
豊田 啓介
NOIZ

プロダクトから都市設計まで、建築を軸にデジタル技術を取り入れたプロジェクトを数多く手がける建築家



山峰 潤也
株式会社NYAW

人並外れた知識データベースから様々なアート企画展を手掛けてきた唯一無二のキュレーター



満永 隆哉
HYTEK Inc.

テクノロジーを駆使し、新たなエンターテインメントを追求し続けるパフォーマンス兼クリエイター



永田 宙郷
TIMELESS

伝統工芸の「これまで」と「これから」を繋ぎ、本質的なもののづくりを追求し続ける敏腕プロデューサー



田中 元子
株式会社グランドレベル

喫茶ランドリーを生んだマイバブリックという概念を説く伝道者



本間 貴裕
Sanu.Inc

人と人、人と自然をつなげる場づくりを追求し話題の宿泊施設を数多く手がけるプランニングディレクター



ジュディ・ドビアス
Boquan

デザイン業界では世界で最も影響力のあるPRエージェンシーCamron PRの創設者



乃村 隆介
乃村工藝社

地域活性化からオフィスまで、空間とコミュニケーションを人起点で構築し、未来を描くクリエイティブディレクター



田中 直基
Dentsu Lab Tokyo

コピー、映像、デザイン、テクノロジーなど様々なスキルを活かしたビックプロジェクトを数多く手がけるクリエイティブプランナー